



日本グランプリシリーズ

日本グランプリシリーズ 出雲大会

吉岡隆徳記念 第76回出雲陸上競技大会 YOSHIOKA スプリント申込要領

[競技会コード / 競技場コード : 22501821 / 321010]

- 1) 期 日 : 2022年4月23日(土) ~ 24日(日)
※YOSHIOKA スプリントは24日(日) 実施予定
- 2) 場 所 : 島根県立浜山公園陸上競技場
- 3) 実施種目 : YOSHIOKA スプリント (男子2種目、女子2種目 [] 内はターゲット人数)

男 子 GP100m [24名] / GP300m [24名]
女 子 GP100m [24名] / GP300m [24名]

※ 出雲陸上の通常種目として行われる一般男子・女子のレースとは別の特別レースとなります。一般レースについては出雲陸上の大会要項をご覧ください。

男女 100m は、予選 — A・B 決勝で実施します。組数は減る場合があります。
男女 300m メインレースは、複数組のタイムレースで実施します。組・レーン順については、主催者が各選手の記録および実績をもとに決定します。また、メインレースの2時間程度前にウォームアップレース(100m)を実施します。組数は減る場合があります。

- 4) エントリー資格 : 下記のエントリー標準記録を期限内(2021年1月1日~申込期限)に突破している者

	男子	女子
100m 最大3組24名	10秒50	12秒00
300m 男子3組24名 女子3組24名	200m 21秒00 300m 33秒50 400m 47秒20	200m 24秒40 300m 40秒00 400m 55秒30

エントリーは出場を保証するものではありません。エントリー者の中から上位ターゲット人数まで出場資格を与えます。大会までにキャンセルが出た場合は、出場資格を得ていないエントリー者の上位から出場の打診を行います。

300mについては、異なる3種目の資格記録が混在しますので、WAスコアリングテーブルによりスコア化し、ランキングの上位24名が出場することとします。

なお、資格記録に関わらず、日本陸連強化委員会による推薦選手を資格記録にかかわらず出場させる場合もあります。また、島根陸協が推薦する選手を各種目2名程度選抜する場合もあります。

- 5) 招待基準 : 招待選手
エントリー選手の中から、主催者にて決定します。
招待選手はエントリー料、交通費及び宿泊費を主催者が負担します。
- 6) 申込期間 : 2022年2月20日(日) ~ 2022年3月9日(水) 23:59まで

7) エントリー料

1人 **3,000円** (エントリー後、出場が確定した時点で振り込み方法等の詳細をご連絡いたします)

※大会が中止になった場合は、エントリー料 (振込手数料を差し引いた金額) を返金いたします。

8) 申込方法: 下記 URL もしくは QR コードより「出雲陸上 2022 エントリーフォーム」にアクセスし、入力してください。

<https://forms.gle/mE7uc1qrobPk2rVq9>



9) 問合せ先: yoshiokasprint@gmail.com

問合せ等がある場合は、上記アドレスにメールで問い合わせてください。

※出雲陸上開催要項にある問合せ先とは異なりますので、ご注意ください。

10) 表彰: YOSHIOKA スプリント出場者の中から最優秀選手賞 (MVP) を選出し、賞金 (5万円) と賞品及び盾を授与する。また、最優秀選手賞 (MVP) 受賞者が出場した種目以外の各種目の優勝者に賞金 (3万円) を授与する。

11) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

本大会は、日本陸上競技連盟の『陸上競技再開のガイダンス』に準拠し、競技会運営を行います。また、観戦については、令和3年11月19日付け各都道府県知事宛事務連絡「基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」(内閣官房新型コロナウイルス等感染症対策推進室長)に沿って開催します。詳しくは、「感染対策注意事項」(【新型コロナウイルス感染症対策】)に従って、大会に参加してください。

大会参加にあたっては、必ず『陸上競技再開のガイダンス』を確認し、感染症対策の徹底にご協力ください。『陸上競技再開のガイダンス』は、日本陸上競技連盟のホームページに掲載されています。今後、ガイダンスの更新により、大会要項を変更する可能性もあります。また、大会開催に向けて準備を進めていますが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、競技会の開催が中止・延期になる場合がありますので、予めご了承ください。

12) その他

●ドーピングコントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会 (時) ドーピング検査対象大会である。競技会 (時) 検査は大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液 (或いは両方) の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会 (時) 検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者 (18 歳未満の競技者を含む。以下同じ) は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) のウェブサイト (<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>) からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出す

ること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。

- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (6) 競技会（時）・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることに留意すること。
- (7) TUE 申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。
- (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

●個人情報の取り扱いについて及び肖像利用に関して

主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し、個人情報を取り扱います。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。

大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連及び主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ制作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。